

羽島市役所で自動車盗難対策を呼びかけ

岐阜県自動車盗難等防止協議会(会長：加藤 元康・岐阜県自動車販売店協会会長)では、岐阜県警察本部および岐阜羽島警察署と協力し、10月11日(金)に羽島市役所において、自動車盗難啓発イベントを開催しました。

当日は、自動車盗難防止啓発チラシやリレーアタック(スマートキーから出ている微弱電波を特殊な機器を用いて車両まで中継し、ドアロック解除、エンジン始動を可能にして車を盗む手口)を防止するスマートキー缶の配布とともに、岐阜県自動車整備振興会協力のもと、ナンバープレート盗難防止ネジの取り付けが行われました。ネジの取り付けを終えた来場者からは、「愛知県での自動車盗難が多いというのは聞いたことがあり、羽島は県境なので危ないとは思っている。自宅にある他の車も対策していないので、今後、対策をしたい。」という声がありました。

自動車盗難は全国的には減少傾向であり、岐阜県内では2023年は109件(前年比-7.6%)となっているものの、3日に1台が盗難被害に遭っている状況であり、引続き注意が必要です。今回のような自動車ユーザーへの直接的な啓発が岐阜県内の自動車盗難等の減少に寄与することが期待されます。当協議会では引き続き自動車盗難件数減少を目的とした啓発活動を進めてまいります。



＜来場者へ盗難防止対策を呼びかけ＞



＜ナンバープレート盗難防止ねじ取り付けの様子＞



＜啓発品＞



＜啓発チラシ＞